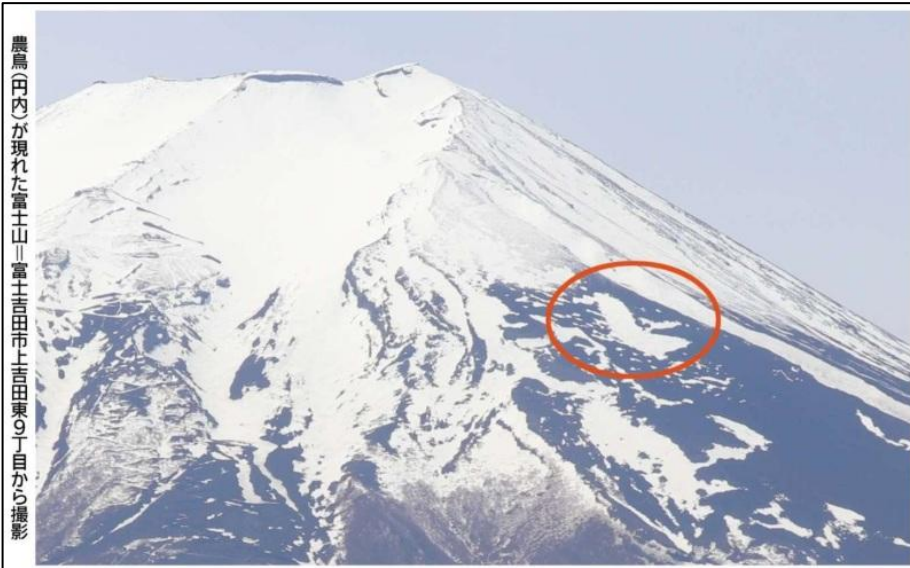


年 組 名前：



### 農鳥 早くも羽ばたく

富士吉田市は17日、富士山7～8合目の残雪が鳥のように見え、田植えを始める目安とされる「農鳥」が出現したと発表した。市富士山課によると、過去10年では最も早く、昨年（4月25日）より8日早い。4月に入り暖かい日が続いたことが要因とみられる。

同日午前9時半ごろ、市職員が同市上吉田東9丁目の農村公園から確認した。4月に入って暖かい陽気となり、1週間ほど前に雨が降った影響もあり雪解けが進んだとみられる。課によると、農鳥は近年4月下旬から5月下旬にかけて出現することが多かった。

公園近くでは、農鳥を撮影する写真愛好家の姿が見られた。トラクターで田んぼの土を耕していた同市上吉田東5丁目の佐藤裕子さん（66）は「はっきりとした形の農鳥を見ることができた。春の訪れを感じている」と話した。

課の担当者は「富士吉田市内では多くの場所で農鳥を確認することができる。お気に入りの撮影スポットを見つけたい」と話した。

〈小林諒一〉

(2026年4月18日付 山梨日日新聞1面)

【 記事を先生や家族に読んでもらうか、自分で読んだ後に、答えてください 】

問1 「農鳥」の出現は、なにの目安と言われていますか。

.....

問2 今年は、例年より早く「農鳥」が出現しました。その理由を教えてください。

.....

問3 あなたが、なにで春の訪れを感じますか。自由に教えてください。

.....